

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
1	どこかに、屋台くらいの店が集まる場所を作って、そこに店を出す、そしてはやったら自分の大きな店を出す、そういう種まき、ベンチャーができないかと思っている。	三津浜地区の活性化を図るため、平成25年1月に地元関係者で構成された「三津浜地区にぎわい創出実行委員会」が設置され、三津浜地区活性化計画案の協議・検討を行っているほか、地区内外の方々に参加していただくイベントを商店街や住吉公園において実施しています。実行委員会が主催する「三津バル+(プラス)」や、平成26年1月に予定されている「ミツハマルシェ」では、屋台への出店にも取り組んでいます。一方、平成25年4月に松山市が設置した「三津浜にぎわい創出事務所(三津ハマル)」では、古民家や空き店舗の情報を収集しており、出店希望される方と家主をつなぐ取組みを始めています。 出店について、今後、相談があれば対応してまいりたいと思います。	総合政策部
2	商店街でどこか借り上げていただいてみんなが集えるスペースを作っていただくと、イベントのスペースとして使えるのではないかと。	平成25年4月に松山市が設置した「三津浜にぎわい創出事務所(三津ハマル)」では、まちづくりの支援などを行うとともに、フリースペースを設けていますのでイベント等計画の際はご相談ください。	総合政策部
3	水産市場に自由に出入りできる店舗をたくさん入れてほしい。澁々園、潮湯をつくってほしい。駐車場も、無料にしてほしい。	現在、三津浜地区での誘客施設の整備についての事業化可能性調査を実施しており、その調査結果を踏まえて検討してまいりたいと考えています。	総合政策部
4	グラウンドゴルフをしているが、地域交流センターのグラウンドを使用させていただければ高齢者が参加しやすい。	地域交流センターは市民相互の交流や地域活動の拠点として平成23年8月に開設したものです。グラウンドについては、地域の皆さんご協力をいただき、平成24年6月に芝の植え付けを行い、天然芝のグラウンドとして、グラウンドゴルフなど、多くの皆さんにご利用いただいています。また、日頃の維持管理についても地域の皆さんにご協力いただいています。引き続き、多くの皆さんにご利用いただきたいと思います。	市民部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
5	交流センターの利用料金について、できれば下げてもらえるか、1時間単位にしてもらえないか。	地域交流センターの会議室の使用料については、平成23年の供用に併せ、施設の維持管理費や近隣の類似施設の状況等を参考に設定したもので、現時点では、使用料を見直す予定はありません。また、利用時間についても利用状況を踏まえ、従来からの午前・午後・夜間及び全日の区分としています。引き続き地域交流センターのご利用をお願いいたします。	市民部
6	三津大可賀公園には駐車場がない。北側の道路に白線を引いて停めれるようにすれば、安心して利用できると思うので、検討してほしい。	路上駐車場の設置について、警察と協議しましたが、運営に必要なパーキングメーター等の施設整備費用が生じるため費用対効果が低く、また、駐車車両により見通しが悪くなり、交通事故を誘発する恐れがある等の警察からの指摘もあり、現状では整備は困難と考えています。	都市整備部
7	伊予鉄三津駅のロータリーに花を植えているが、水やりにはホースが使えずバケツやジョロでやっており大変である。何とかできないか。	本市が管理している緑地帯等に散水設備等を設置しているところはなく、維持管理経費及び公平性の観点から、設置は困難と考えます。引き続き地域の皆さんで美しいまちづくりにご協力いただきたいと思います。	都市整備部
8	古三津町の水路が汚くて、においもあって困っている。	ご要望いただいた水路については、平成24年度に清掃を行った際に、地元での対応は困難であることが認められたため、市において定期的に清掃を行うこととしました。なお、平成25年度においては5月23日に清掃を行いました。	下水道部
9	三津浜地区は土地が低いので津波が来たら避難しにくいので、堤防か何か作ってもらえないか。	平成25年6月10日に県が公表した被害想定調査報告での南海トラフ巨大地震の場合、松山市の最大震度は7、津波最大高は興居島の由良港で3.9m、津波の第1波が到達するまで115分程度と予想されていますので、まずは、避難を優先し津波が及ぶ恐れのない場所に避難してください。 ご自分が住んでいる家や地域の標高がどのくらいで、どこを目指してどう避難すればいいかを、わかりやすく把握できる取り組みとして、自主防災組織と連携して標高表示板の設置を進めるとともに、松山市のホームページでも、任意の地点の標高を確認することができる標高マップシステムを整備していますので、災害発生時に警報等の発令に合わせて避難ができるよう、避難場所・避難経路等の確認などを日頃から行っていただきますようお願いいたします。	総合政策部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
10	教科書が大きくなって机に入らないので、机を大きなものにしてほしい。	教科書の規格が変更になった時期に、小中学校の普通教室の机・椅子の入れ替えをしました。しかしながら、5～6時間分の教科書を収納するとなると、今より大きなサイズになり、現在の教室スペースでは困難ですので、必要に応じて入れ替えをお願いします。	教育委員会事務局
11	防犯灯は全部蛍光灯だが、LED化についてはどう考えているか。	現在市内には約3万灯の防犯灯が設置されています。これらを一齐にすべてLED化することは困難であり、平成24年度から新規設置分をLED防犯灯に変更しました。	市民部
12	花火大会の時の渡し船の運航について、せっかくたくさんの方が来るのに、7時で終わりである。お金がかかるかも知れないが、年に1回のことで、何とかならないものかと思う。	花火大会時の臨時運行につきましては、花火見物のプレジャーボート等の増加により、帰港の時間帯に渡し船の航路を多くのボートが横切ることによる衝突や、ボートが起こす波による渡し船からの転落の恐れがあること、また、乗降場所においても混雑による海への転落の可能性等があることから、市民の安全性の確保を考慮して、平成13年度から運行を取りやめたものであり、今後も運行の予定はありませんのでご理解いただきたいと思ひます。	都市整備部
13	消防署の隣の空き地も使われていないのなら、子どもたちに開放してもらえないか。	西消防署の横の敷地は、緊急消防援助隊の集結拠点に指定されており、災害が発生した際の緊急車両の集結場所となっています。また、通常は救助隊等の消防訓練場所となっています。こうした活動に支障のない範囲で、地域の行事等で一時的にご利用いただくことは可能ですので、西消防署にご相談ください。	消防局